学校経営の理念

個のよさが 響き合い 輝く 相信相愛の明るい学校

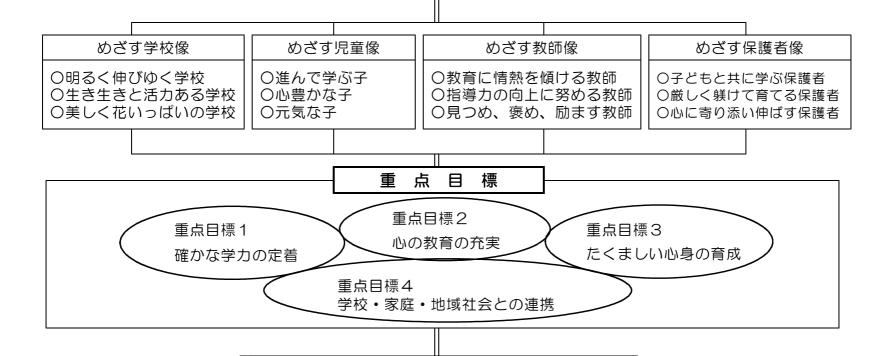
~「かかわり」と「見届け」を基盤とした教育の実践~

平成30年度学校経営ビジョン

石井十次先生の教えが息づく地域の実態を踏まえ、全職員が家庭・地域と連携を図りながら学校教育目標の具現化に向けた組織として教育力を結集する。さらに、「かかわり」と「見届け」を基盤とした教育の実践に努め、"個のよさが 響き合い 輝く 相信相愛の明るい学校づくり"を推進しながら、「生きて働く知識・技能」を習得し、未知の状況にも対応する思考力や表現力等を身に付け、学びに向かう力・人間性を備えた健康で、笑顔と感謝のあふれる明るい児童の育成を目指す。

学校の教育目標

進んで学び 心豊かで 元気な児童の育成



確かな学力の定着

- 〇 日常授業の改善
 - 「学び合い」を位置づけた指導法の工夫・改善
 - <u>県教委・市教委の4+4のポ</u>イントの意識化
 - 主体的な学びの促進(家庭を含む)
- 基礎的・基本的学習内容の定着
 - 「学習の約束」の指導徹底
 - 学力調査等の分析と個に応じ た活用
 - ICT教育機器等の活用
- かがやきタイムの充実西都市一貫教育の推進
 - ・ 外部サポーター等の活用
 - 地域の大学や高等学校、穂北中、穂北小との連携

心の教育の充実

重点目標達成へ向けての実践事項

- <u>あたりまえのこと3か条</u>の指導徹底
 - 心のこもったあいさつ
 - 返事は元気に「はいっ」
 - 身の回りの整理整頓
- 感謝の心、思いやりの心の育成
 - 心のこもった言葉遣いの推奨 「ありがとう」「ごめんなさい」
 - QU の効果的な活用
 - ・ 迅速な実態把握(心タイム)
- 〇 規範意識の向上<u>(※小っ子よい子のきまり)</u>
 - 道徳教育の充実(努力と強い意志)社会的ルール、マナー、交通
- ルール等の遵守(登下校班指導) ・ 外部関係機関等の積極的活用
- 〇 防災に関する指導の充実
 - 避難訓練の充実 (危険予知能力の育成)

たくましい心身の育成

- 〇 基礎体力の向上
 - 体力テストの結果を受けた指導及び個別支援の充実
 - <u>生活の中でできる運動の推奨</u> (「ちょこっと運動」「すくすく体操」「ラジオ体操」他)
- 昼休みの外遊びの奨励
- 〇 健康及び安全指導の充実
 - 基本的な生活習慣の定着 (「すくすくウィーク」の設定)
 - 姿勢(立腰)指導の徹底
 - 食育指導・安全点検の推進
- 〇 情報に関する指導の充実
 - ・ 情報の精選と活用の意識付け
 - 性に関する指導の充実

学校・家庭・地域社会との連携

- 家庭における基本的な生活習慣及び家庭学習の定着と読書活動の推進
- <u>家庭や地域でのあいさつ</u>運動の推奨(心を込めて、いつでも、どこでも、だれにでもあいさつを)
- ・ 友愛社との連携、地域の福祉施設(菜花園)や保育園との計画的な交流(生活科、さいと学、クラブ活動、他)